

積 算 書

役務名称 令和5年度豊平区土木センター構内除排雪業務

1 時間単価及び比率

「除雪委託業務単価表（抜粋）」が示すタイヤショベル（1.4m³～2.0m³可変プラウ・助手なし・夜間）の今年度の単価に、経費（24.75%）を上乗せして、積算単価とする。

※経費は、国土交通省 土木工事標準積算基準書の一般管理費等率の別表第1・第2を参照。
（一般管理費等率）23.57%×（補正係数）1.05≒24.75

R5ショベル単価	経費	積算単価（税抜）

ダンプトラック（10 t）他の積算単価は、「除雪委託業務単価表（抜粋）」が示す、それぞれの単価と前出のタイヤショベル単価の比率を、タイヤショベル単価に掛け合わせて、積算単価とする（1円未満切捨て）。

区 分	時間単価（円/hr）	比率	積算単価（円/hr）
タイヤショベル （1.4～2.0m ³ 可変プラウ・夜間）		1.000	
ダンプトラック（10 t）		0.616	
普通トラック（4 t）		0.430	
バックホウ（0.45m ³ ）		0.623	
ロータリー除雪車（160kw）		2.312	
ハンドロータリー（7kw）		1.210	
普通作業員		0.166	

2 作業時間数

令和5年度道路維持除雪業務積算要領に準じて、作業時間を設定する。

区 分	作業時間	
タイヤショベル	22	時間
ダンプトラック（10 t）	11	時間
普通トラック（4 t）	11	時間
バックホウ（0.45m ³ ）	3	時間
ロータリー除雪車（160kw）	4	時間
ハンドロータリー（7kw）	0	時間
普通作業員	0	時間

3 委託料の積算

区 分 等	金額（円）	計算式
① タイヤショベル		円 × 22 時間
② ダンプトラック（10 t）		円 × 11 時間
③ 普通トラック（4 t）		円 × 11 時間
④ バックホウ（0.45）		円 × 3 時間
⑤ ロータリー除雪車（160kw）		円 × 4 時間
⑥ ハンドロータリー（7kw）		円 × 0 時間
⑦ 普通作業員		円 × 0 時間
⑧ 小 計		① + ② + ③ + ④ + ⑤ + ⑥ + ⑦
⑨ 消費税等		⑧ × 0.10
積算額		⑧ + ⑨

令和5年度豊平区土木センター構内除排雪業務仕様書

1 対象範囲及び履行場所

詳細は別紙図面のとおり。

豊平区土木センター（3,430㎡） 札幌市豊平区西岡3条1丁目8-20

2 履行期間

契約書に示す着手の日から令和6年3月25日まで

3 業務内容

(1) 除雪

ア 契約期間内は、次のような場合に共用に支障をきたさないよう、委託者の指示により除雪作業を実施するものとする。

(ア) 原則として、降雪量が10cmを超える場合。

(イ) 継続して強い降雪が予想される等、特に必要とされる場合。

イ 積雪をタイヤショベルまたは作業員により、別紙図面で指定する雪置場へ集積する。

(2) 排雪

雪置場の堆積状況から判断し、委託者から指示があった場合、指定日に排雪する。

(3) 使用機械（区分）

ア タイヤショベル（1.4～2.0㎡可変プラウ）

イ ダンプトラック（10t）

ウ 普通トラック（4t）

エ バックホウ（0.45㎡）

オ ロータリー除雪車（160kw）

カ ハンドロータリー（7kw）

キ 普通作業員

なお、使用する車両には、タコグラフチャートを付けるものとし、当該タコグラフチャートは豊平区土木センター構内除排雪分として専用を使用すること。

(4) 作業時間（参考）

区 分	時間数
タイヤショベル（1.4～2.0㎡可変プラウ）	22時間
ダンプトラック（10t）※	11時間
普通トラック（4t）	11時間
バックホウ（0.45㎡）	3時間
ロータリー除雪車（160kw）	4時間
ハンドロータリー（7kw）	0時間
普通作業員	0時間

※往復全走行距離 L=13.4km（澄川南堆積場）

4 支払方法

(1) 使用機械の区分ごとに、1時間当たり及び10分間当たりの単価契約とする。

(2) 消費税法及び地方税法に基づき、課税業者については、単価に消費税及び地方

消費税額を含むものとする。

- (3) 1か月ごとに集計した時間に10分未満の端数が生じたときは、これを切り捨てるものとする。

5 作業時間

原則として、午前7時30分までに作業を終えること。

ただし、降雪量が多いときは、終了時間を延長することができる。

6 注意事項

(1) 安全の確保

受託者は、業務の実施にあたり、スノーポールやコーン等を用いて、施設内の工作物の位置を明示して、事故防止に十分注意すること。なお、事故に対する一切の責任は、受託者が負うものとする。

(2) 施設等の破損事故

作業の実施により、舗装面、境界杭等の施設内の工作物を破損した場合は、直ちに委託者に連絡し、原状に復旧すること。

7 提出書類等

作業を実施したときは、業務報告書（別添1）及びタコグラフチャートの写しを提出し、作業時間等、委託者の検査を受けること。

また、各月の役務が終了するごとに、月計内訳書（別添2）を作成し、提出すること。

8 その他

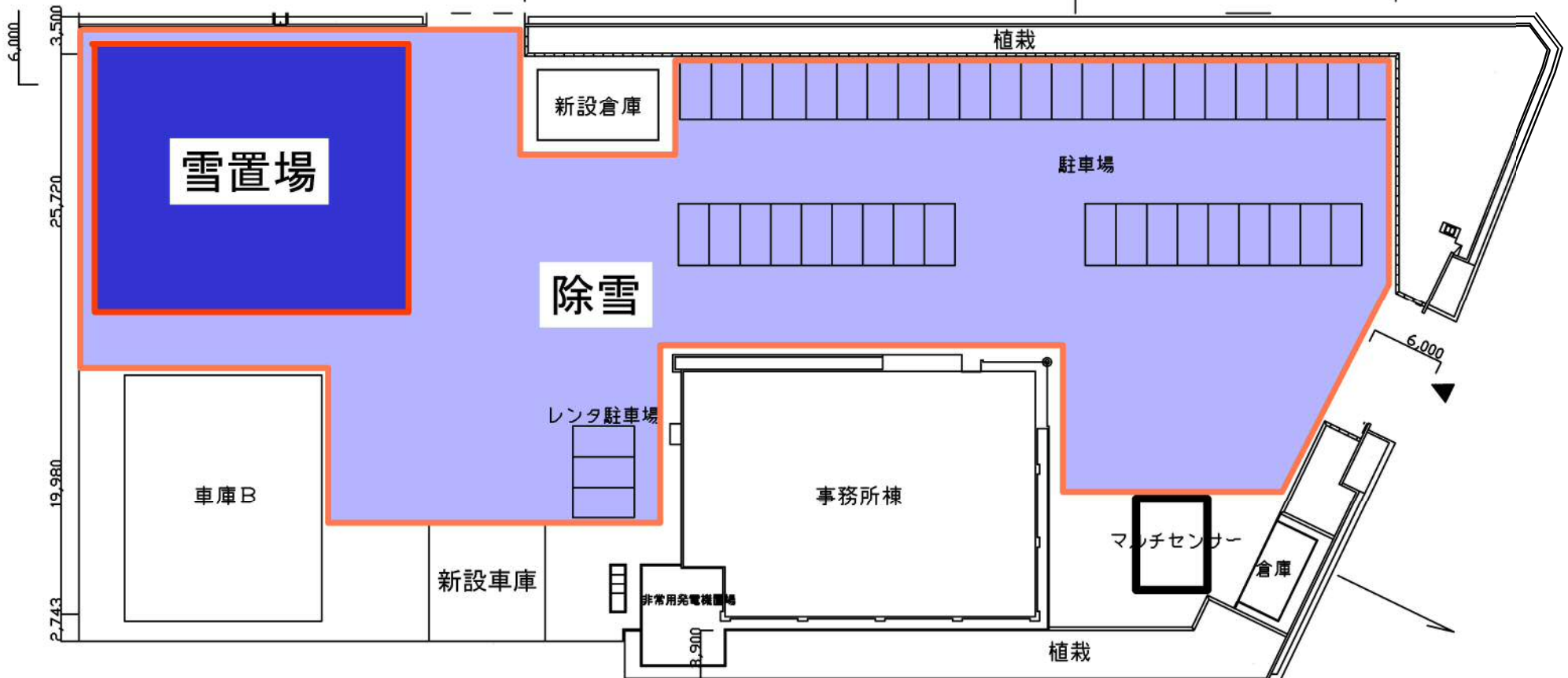
- (1) 環境負荷を低減するため、作業車の駐車中はアイドリングストップをし、騒音、振動の発生に配慮すること。
- (2) 報告書等は両面コピーをする等、紙の使用量の削減に努めること。
- (3) この仕様書に定めない事項については、委託者と協議の上実施すること。

西岡13号線

70,940

6,000
道路巾真

14,970



課長	係長	係

令和 年 月 日 曜日

役 務 名 令和5年度豊平区土木センター構内除排雪業務

受託者名
現場代理人

除 雪 日 報

就業時間	自: 時 分	至: 時 分
工 種	作 業 内 容	路 線 名 ・ 区 間 ・ 距 離

作業員及び稼働機械	職種	運転手	助手	誘導員		(工種)	構内除雪	
	人員					出動回数		
	累計					累 計		
	(機械名)							
	出動台数							

担当者職員からの指示事項	担当職員等
受託者から担当職員等への報告事項	現場代理人等

作成上の注意
 1、本書は複写をもって受託者が作成し、1部を翌日までに担当職員等へ提出すること。
 2、本様式は、必要に応じ変更できるものとする。

業務主任 技術職員

除 雪 運 転 日 報

車両名 _____

時間 区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	計	
作 業																										
移 動																										
修 理																										
待 機																										

- (注) 1、作業欄は作業現場での実作業時間を記入すること。
 2、移動欄はステーション(機械置場)等←→作業現場←→作業現場への移動時間を記入すること。
 3、修理欄は(始業、終業)点検を含む。
 4、待機欄は上記1～4まで属さない時間を記入する。

作業走行時間	移動走行時間	累計走行時間
時間 分	h	時間 分

記 事	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> チャート紙 のり </div>
--------	---

作 業 区 間	作 業 内 容	摘 要

車両関係記事	運 転 手 ・ 助 手	
--------	----------------------------	--

令和5年度豊平区土木センター構内除排雪業務 月計内訳書

受託者 (住所)
(氏名)

令和 年 月分

施設名	タイヤショベル (1.4~2.0m ³)	ダンプトラック (10t)	普通トラック (4t)	バックホウ (0.45m ³)	ハンドロータリー (7kw)	普通作業員
豊平区土木センター	:	:	:	:	:	:
合計	:	:	:	:	:	:

<月額> _____ 円	タイヤショベル	時間 × (円/時間) =	円
		分 × (円/10分) =	円
	ダンプトラック	時間 × (円/時間) =	円
		分 × (円/10分) =	円
	普通トラック	時間 × (円/時間) =	円
		分 × (円/10分) =	円
	バックホウ	時間 × (円/時間) =	円
		分 × (円/10分) =	円
	ロータリー除雪車	時間 × (円/時間) =	円
		分 × (円/10分) =	円
	ハンドロータリー	時間 × (円/時間) =	円
		分 × (円/10分) =	円
	普通作業員	時間 × (円/時間) =	円
		分 × (円/10分) =	円